

# 平成30年度事業報告

## 第1 各種会議

協会事業を適正かつ円滑に推進するため、各種会議の開催及び関係機関が主催する会議に出席した。

### (1) 業務執行理事会

#### ①平成30年9月27日(木)15:45~ 於 広域消防防災センター1階会議室

出席者 会長、鹿熊副会長、西川副会長、理事長、副理事長

- ・消防協会定例表彰協力章の選考基準内規について
- ・今後の日程等について

### (2) 理事会

#### ①平成30年5月11日(金)16:00~ 於 とやま自遊館3階 神通

出席者 会長、鹿熊副会長、齊藤副会長、理事長、副理事長外常務理事、監事26名

- ・平成29年度事業報告(案)、収支決算報告(案)について
- ・定時評議員会の招集について
- ・評議員候補者の評議員会推薦について
- ・役員候補者の評議員会推薦について
- ・顧問の委嘱について

#### ②平成30年5月28日(月) 決議の省略により役員を選任

会 長	高野行雄 (魚津市消防団長)	(再任)
副 会 長	鹿熊正一 (朝日町消防団長)	〃
	西川三郎 (氷見市消防団長)	〃
理 事 長(常務理事)	宮本光明 (富山市消防団長)	〃
副理事長(常務理事)	酒井保宣 (県消防課長)	〃
常務理事	渡辺守人 (高岡市消防団長)	〃
	古本政博 (上市町消防団長)	〃
	干野政功 (小矢部市消防団長)	〃
	野村良範 (射水市消防団長)	〃
	花田敏幸 (入善町消防団長)	〃
	瘡師富士夫 (砺波市消防団長)	〃
	田村 保 (立山町消防団長)	〃
	飛弾憲行 (黒部市消防団長)	(新任)
	桐澤栄一 (滑川市消防団長)	〃
	武田慎一 (南砺市消防団長)	〃
	戸川治朗 (富山市消防局長)	(再任)
	寺口克己 (高岡市消防長)	(新任)

#### ③平成30年9月27日(木)15:00~ 於 広域消防防災センター1階会議室

出席者 会長、鹿熊副会長、西川副会長、理事長、副理事長外常務理事、監事27名

- ・平成30年度定例表彰 (日本消防協会、富山県消防協会) について
- ・平成30年度業務執行状況、第26回全国消防操法大会等について

④平成 31 年 1 月 9 日(水)17:30~ 於 パレブラン高志会館 2 階麗花

出席者 会長、鹿熊副会長、西川副会長、理事長、副理事長外常務理事、監事 29 名

- ・平成 30 年度富山県消防協会収支補正予算(案)について
- ・平成 30 年度富山県消防協会定例表彰に係る表彰者(案)について
- ・平成 30 年度事業執行状況について
- ・第 24 回全国女性消防操法大会の出場隊について
- ・防災センターの当面の活用について
- ・第 26 回全国消防操法大会の開催結果等について

⑤平成 31 年 3 月 12 日(火)15:00~ 於 広域消防防災センター1 階会議室

出席者 会長、鹿熊副会長、西川副会長、理事長、副理事長外常務理事、監事 25 名

- ・平成 31 年度事業計画(案)について
- ・平成 31 年度収支予算(案)について
- ・平成 30 年度事業執行状況について
- ・第 24 回全国女性消防操法大会について
- ・新日本消防会館の建設について
- ・県消防操法大会実施要項の改正について

(3) 評議員会

平成 30 年 5 月 28 日(月) 10:00~ 於 広域消防防災センター 2 階講堂

出席者 評議員：15 名、理事：高野会長外 1 名、監事 3 名

オブザーバー：新評議員 6 名（欠席 岩木評議員、野島評議員）

- ・評議員の選任

(任期は前任者の残任期間 平成 31 年度事業に関する定時評議員会の終結の日まで)

(選任者)	(辞任者)
住吉 祐蔵(富山市消防団副団長)	杉林 正章
岩木 博典(富山市消防団副団長)	吉川 昌人
野島 浩(入善町消防団副団長)	南保 陽一
濱田 政利(黒部市消防団副団長)	飛弾 憲行
石坂 重久(滑川市消防団副団長)	米澤 升雄
土木 修一(砺波市消防団副団長)	寺田 秀則
中谷 真人(南砺市消防団副団長)	中嶋 紀雄
五十嵐 晃(射水市消防長)	前川 和弘

- ・理事の選任(任期は平成 31 年度事業に関する定時評議員会の終結の日まで)

(選任者)	
宮本 光明(富山市消防団長)	(再任)
坂本 保(富山市消防団副団長)	〃
打尾 進(富山市消防団副団長)	〃
杉林 正章(富山市消防団副団長)	(新任)
吉川 昌人(富山市消防団副団長)	〃
鹿熊 正一(朝日町消防団長)	(再任)
花田 敏幸(入善町消防団長)	〃
飛弾 憲行(黒部市消防団長)	(新任)
高野 行雄(魚津市消防団長)	(再任)

桐澤 栄一(滑川市消防団長)	(新任)
古本 政博(上市町消防団長)	(再任)
田村 保(立山町消防団長)	〃
古越 邦男(舟橋村消防団長)	〃
渡辺 守人(高岡市消防団長)	〃
田子 実(高岡市消防団副団長)	〃
野村 良範(射水市消防団長)	〃
西川 三郎(氷見市消防団長)	〃
瘡師富士夫(砺波市消防団長)	〃
武田 慎一(南砺市消防団長)	(新任)
西村 一郎(南砺市消防団副団長)	(再任)
千野 政功(小矢部市消防団長)	〃
戸川 治朗(富山市消防局長)	〃
寺口 克己(高岡市消防長)	(新任)
谷口 優(新川地域消防組合消防本部消防長)	(再任)
嶋田 幸恵(富山県女性消防団員連絡協議会長)	〃
酒井 保宣(県消防課長)	〃
山寄 孝志(県防災・危機管理課長)	〃

- ・ 監事の選任(任期は平成 31 年度事業に関する定時評議員会の終結の日まで)  
(選任者)

石川 弘(南砺市消防団副団長)	(再任)
金谷 昇(富山市消防団副団長)	〃
中谷 博之(砺波地域消防組合消防本部消防長)	〃

- ・ 平成 29 年度収支決算報告(案)について
- ・ 平成 29 年度事業報告について
- ・ 平成 30 年度事業計画並びに収支予算について
- ・ 最近の火災発生状況について

#### (4) 執行部役員会

##### ①平成 30 年 12 月 6 日(木)17:30～ 於 ホテルグランテラス 3 階緑風

出席者 会長、副会長、理事長、副理事長、常務理事 監事 17 名

- ・ 全国女性消防操法大会出場隊の検討について
- ・ 防災センターの当面の活用について
- ・ 平成 30 年度事業執行状況

#### (5) 日本消防協会主催会議

ア 第 26 回全国消防操法大会運営委員会

平成 30 年 4 月 20 日(金)13:30～日本消防会館 5 階会議室

- ・ 大会基本方針の決定等

イ 日本消防協会定時評議員会 日本消防会館

平成 30 年 6 月 15 日(金)11:00～11:40

- ・ 平成 29 年度事業報告及び決算の承認について
- ・ 補欠理事及び補欠監事の選任について
- ・ 補欠評議員の選任について
- ・ その他報告事項

平成 31 年 3 月 5 日(火)11:00～11:40

- ・平成 31 年度事業計画の承認について
- ・平成 31 年度収支予算の承認について
- ・平成 31 年度都道府県消防協会分担金の承認について

ウ 全日本消防人共済会総代会

平成 30 年 6 月 15 日(金) 11:40～12:00 日本消防会館

- ・平成 29 年度事業報告、決算認定、剰余金処分案
- ・総代の補充及び参与の推薦

平成 31 年 3 月 5 日(火)11:40～12:00 日本消防会館

- ・平成 31 年度事業計画及び収支予算について

エ 第 10 回日中韓消防協会会議・交流会

平成 30 年 7 月 12 日(木)16:30～20:00 ホテルオークラ東京

オ 日本消防協会正副会長会議 平成 30 年 7 月 13 日(金)10:00～11:00 日本消防会館

// 平成 31 年 3 月 4 日(月)16:00～17:00 日本消防会館

カ 日本消防会館建設運営委員会平成 31 年 2 月 6 日(水)15:30～16:40 日本消防会館

キ 福祉共済事業等運営委員会

平成 30 年 5 月 17 日(木) 14:20～15:10 日本消防会館

- ・平成 29 年度決算及び事業運営について

平成 31 年 2 月 20 日(水) 13:50～15:00 日本消防会館

- ・平成 30 年度各共済事業の実績及び平成 31 年度の事業計画について

ク 全国ブロック別(中部地区)実務担当者会議 平成 30 年 7 月 3 日(火)静岡県三島市

- ・共済事業等について

ケ 国際シンポジウム「地域防災を担う人づくり」への参加

平成 30 年 9 月 18 日(火)14:00～17:00 都市センターホテル

コ 都道府県消防協会事務局長会議 平成 31 年 2 月 26 日(火)13:28～15:15

- ・平成 31 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

- ・第 24 回全国女性消防操法大会の出場準抽選会

## (6) 中部 7 県消防協会長及び消防主管課長会議

平成 30 年 11 月 19 日(月) 名古屋市愛知県自治センター

- ・各県提出議案についての協議
- ・名古屋大学「減災館」施設視察(20 日)

## 第 2 防火・防災思想普及事業

消防関係組織の育成と県民、事業所等に消防・防災思想の普及・啓発を図り、消防団、消防行政機関、県民が一体となって火災・災害防止に取り組み安心して安全な社会の発展に寄与することを目的で次の事業を実施した。

### (1) 火災予防運動の実施

全国及び富山県火災予防運動に呼応して、秋季予防運動を実施し、県民に火災予防思想の普及を図った。

- ・秋季火災予防運動 平成 30 年 11 月 9 日から 11 月 15 日までの 7 日間
- ・春季火災予防運動 平成 31 年 3 月 20 日から 3 月 26 日までの 7 日間

### (2) 少年消防クラブ・幼年消防クラブに対する活動助成

市町村に組織されている少年・幼年消防クラブへ活動費助成を行い少年・幼年期から火災予防の知識を習得させ、火災予防思想の普及を図った。

- ・幼年消防クラブ 301 クラブ 15,508 名
- ・少年消防クラブ 195 クラブ 23,844 名

計 496 クラブ 39,352 名 単位：円

市町村名	クラブ数	助成額	市町村名	クラブ数	助成額
富山市	214	277,100	舟橋村	2	16,900
朝日町	8	27,700	高岡市	78	145,500
入善町	15	44,500	射水市	45	103,600
黒部市	4	18,900	氷見市	12	41,600
魚津市	19	48,400	砺波市	12	41,600
滑川市	26	65,200	南砺市	19	48,400
立山町	9	28,700	小矢部市	18	47,400
上市町	15	44,500	計	496	1,000,000

### (3) 女性防火クラブ等に対する活動助成

日頃から家庭で火を使う機会の多い女性は、「火災予防に関する知識」を習得することが重要であり、女性防火クラブへ活動費助成を行い育成に努めた。

- ・女性防火クラブへ活動費助成 (104 クラブ 29,886 名) 単位：円

市町村名	クラブ数	助成額	市町村名	クラブ数	助成額
富山市	61	488,200	上市町	1	27,000
入善町	11	117,200	射水市	12	124,200
黒部市	4	48,100	氷見市	3	41,100
魚津市	2	34,000	南砺市	9	93,200
立山町	1	27,000	計	104	1,000,000

### (4) 第 64 回富山県小学生火災予防研究発表大会

富山県と共催で小学生火災予防研究発表大会を開催し、優秀研究発表校を表彰することにより、小学生から火災予防の知識を習得させ、火災予防思想の普及を図った。

- ・開催月日 11 月 17 日(土) ・場 所 富山県教育文化会館ホール
- ・参加校 16 校 (4 年生、5 年生、6 年生)
- ・成 績

成績	学 校 名	学 年	演 題
特選	南砺市立井口小学校	5・6 年生	井口を火災から守るためわたしたちにできること ～井口消防団の熱い思いに学ぶ～
金賞	高岡市立定塚小学校	5 年生	つながろう！ 定塚のまちと
銀賞	高岡市立能町小学校	5 年生	「地震・雷・火事・オヤジ・マジ？」火災怪人やっつける！
銀賞	富山市立針原小学校	6 年生	家庭で取り組める火災予防
銅賞	砺波市立庄東小学校	5 年生	防火の意識を高めよう
銅賞	魚津市立道下小学校	5・6 年生	発進！防火プロジェクト～火災 0 の安心なまちを目指して～



—火災予防研究発表大会風景—

### (5) 年末特別警戒の実施

年末特別警戒を実施し、県民に火災予防思想の普及啓発を行った。

- ・年末特別警戒 平成 30 年 12 月 21 日から 12 月 31 日まで  
(報償金交付)

市町村名	職団員数(人)	交付額(円)	市町村名	職団員数(人)	交付額(円)
富山市	2,817	282,000	舟橋村	32	5,000
新川地域	114	11,000	高岡市	1,183	119,000
朝日町	263	26,000	射水市	839	84,000
入善町	340	34,000	氷見市	798	80,000
黒部市	458	46,000	砺波市	561	56,000
富山県東部	118	12,000	南砺市	1,228	123,000
魚津市	462	46,000	小矢部市	457	46,000
滑川市	305	31,000	砺波地域	183	18,000
立山町	347	35,000	計	10,768	1,080,000
上市町	263	26,000	構成員数割り	50 名以内は	5,000 円

### (6) 防火ポスターの作成配布等

富山県と共催で小・中学生の防火ポスターを募集し、優秀作品を表彰するとともに最優秀作品を富山県の火災予防ポスターとして 3,800 枚作成し、県下市町村等に配布

ポスター図案審査会 平成 30 年 12 月 20 日(木) 13:30～ 富山県防災センター

応募数 計 71 点 小学生の部 43 点(県内応募総数 3,624 点) 中学生の部 28 点(県内応募総数 2,063 点)

応募のあった 71 作品については、1 月 29 日から 2 月 28 日まで四季防災館において展示するほか平成 31 年春季全国火災予防運動期間中に富山市内のショッピングセンターにおいて展示した。小学生の部最優秀作品が春季火災予防運動防火啓発ポスターに採用

【小学生の部】

賞	消防本部(局)名	学 校 名	氏 名	学年
最優秀賞	砺波地域消防組合	小矢部市立大谷小学校	井山 遥	6年
優 秀 賞	富山市	富山市立速星小学校	東 朝陽	6年
〃	射水市	射水市立大門小学校	岡本 楓生	5年
〃	富山県東部消防組合	魚津市立住吉小学校	片田 杏華	5年
〃	砺波地域消防組合	南砺市立井波小学校	寺脇 寧那	6年
〃	射水市	射水市立大門小学校	土合 真礼	6年
〃	富山市	富山市立古里小学校	中西 祥	6年
〃	富山市	富山市立堀川南小学校	森川 真尋	6年
計 8 作品 (優秀賞 : 50 音順)				

【中学生の部】

賞	消防本部(局)名	学 校 名	氏 名	学年
最優秀賞	砺波地域消防組合	小矢部市立石動中学校	吉田 伶	1年
優 秀 賞	高岡市	高岡市立南星中学校	金木 愛莉	3年
〃	富山市	富山市立楡原中学校	槻 俊輔	2年
〃	射水市	射水市立新湊中学校	仲程 莉子	3年
計 4 作品 (優秀賞 : 50 音順)				



30年度最優秀作品 (防火啓発ポスター作品)  
小矢部市立大谷小学校 6年 井山 遥さん



30年度最優秀作品  
小矢部市立石動中学校 1年 吉田 伶さん

### 第3 表彰事業

永年にわたり昼夜を問わず消防活動に従事する消防職団員及びその家族を表彰し、士気の高揚を目的に表彰を行った。

#### (1) 日本消防協会定例表彰

表彰式 平成31年3月5日(火)13:00~14:00 日本消防会館

- ①竿頭綬 富山市消防団、射水市消防団
- ②功績章 12名 ③精績章 27名 ④勤続章 117名

#### (2) 富山県消防協会定例表彰

表彰式 平成31年3月16日(土) 10:00~11:00 富山県庁4階大ホール

- ①表彰旗 滑川市消防団
- ②表彰綬 富山市消防団四方分団、富山市消防団笹津分団、魚津市消防団上野方分団  
氷見市消防団宇波分団、氷見市消防団碁石分団
- ③ 功績青花章 52名 ④功績黄花章 52名 ⑤特別功績章 3名 ⑥勤続緑花章 277名
- ⑦勤続銀章 352名 ⑧優良機関員章 52名 ⑨保全整備優秀消防ポンプ 30車
- ⑩家族に対する感謝状 67名 ⑪協力した団体表彰 3団体(北星ゴム工業(株)ほか2団体)
- ⑫特別表彰 砺波市消防団庄下分団、砺波市消防団梅檀山分団、砺波消防署
- ⑬永年勤続退職者感謝状 258名

#### (3) 随時表彰

酒井 孝幸 (射水市消防団)	4月12日死亡	功績黄花章
山崎 弘行 (富山市消防団)	5月9日死亡	功績黄花章
須田 栄治 (高岡市消防署)	9月23日死亡	功績黄花章
松倉 薫 (黒部市消防団)	9月25日死亡	功績黄花章
中村 宗一 (高岡市消防団)	1月21日死亡	功績黄花章
金森 昌泰 (魚津市消防団)	2月24日死亡	功績黄花章
織田 和雄 (立山町消防団)	3月26日死亡	功績黄花章

### 第4 技能振興(訓練・大会)事業

操法訓練等を通じて消防の最も基本かつ重要な操法技術の習得に必要な実地訓練を行うとともに、日頃の訓練の成果を競い合うことで消防職団員の士気の高揚と火災防御技術の向上を図る目的で次の事業を実施した。

#### (1) 第69回富山県下消防団消防操法大会の開催

消防団員に対し、消防機械器具の取扱を習熟させるとともに、消防団員の士気の高揚と火災防御技術の向上を図ることを目的に開催した。

- ・開催月日 平成30年7月28日(土)
- ・場 所 富山県広域消防防災センター
- ・参 加 ポンプ車操法の部 21チーム 小型ポンプ操法の部 12チーム
- ・激 励 費 660,000円(参加消防団 20,000円/団)



・成績

ポンプ車の部		小型ポンプの部	
順位	消防団名	順位	消防団名
1	砺波市消防団 庄下分団	1	砺波市消防団 梅檀山分団
2	南砺市消防団 井口分団	2	富山市消防団 上滝分団
3	富山市消防団 野積分団	3	小矢部市消防団 埴生分団
4	小矢部市消防団 埴生分団	4	富山市消防団 四方分団
5	富山市消防団 上滝分団	5	高岡市消防団 般若野分団
6	富山市消防団 萩浦分団		
7	富山市消防団 笹津分団		
8	富山市消防団 豊田分団		

(2) 県下消防協会支部の消防操法訓練等指導及び助成

①操法訓練事業補助金

消防団が操法技術の修得と実践訓練を目的とした消防操法訓練事業を通して、消防団員の士気の高揚と火災防御技術の向上を目的に補助金及び激励費を交付した。

補助金 3,500,000 円 15 消防団 9,460 人

市町村名	団員数	補助金額	市町村名	団員数	補助金額
富山市	2,350	865,000	上市町	263	97,000
朝日町	263	97,000	高岡市	959	353,000
入善町	340	125,000	射水市	725	267,000
黒部市	458	169,000	氷見市	742	273,000
魚津市	462	170,000	砺波市	561	206,000
滑川市	305	112,000	南砺市	1,228	452,000
立山町	315	116,000	小矢部市	457	168,000
舟橋村	32	30,000	計	9,460	3,500,000

(3) 富山県下消防署警防技術交換会の開催

現実的火災現場を想定し、消防職員の機動的かつ実践的な活動訓練を実施することにより、災害時の対応能力の技術的向上と県下各消防本部の警防技術の情報交換を目的に開催された警防技術交換会に助成した。

- ・開催月日 平成 30 年 11 月 20 日 (火) ・開催場所 富山県広域消防防災センター
- ・参加 26 チーム (224 名) ・訓練種目 緊急走行訓練、火災防御訓練
- ・助成金 100,000 円

(4) 全国消防操法大会出場団へ特別訓練費及び激励費の交付

1,200,000 円 (富山県での開催のため 2 消防団へ交付)

内訳 1 消防団 600,000 円 (特別訓練費助成 300,000 円、激励費 300,000 円)

(5) 消防救助技術大会運営費助成 (消防長会)

- ・消防救助技術大会運営費助成金 100,000 円

(6) 高速道路救急救助訓練助成 (高速道路富山県消防連絡協議会)

- ・高速道路救急救助訓練助成金 50,000 円

(7) 消防職員訓練等助成 850,000 円 (消防長会)

(8) 第 26 回全国消防操法大会の開催準備会議等

- ア 防災啓発事業等推進グループ会議 (第 1 回) 防災啓発事業の具体的な実施方法  
平成 30 年 5 月 16 日(水)14:00~県民会館 707 号室

- イ 防災啓発事業等推進グループ会議（第2回）防災啓発事業の進捗状況  
平成30年7月31日(火)11:00～県広域消防防災センター1階会議室
- ウ 防災啓発事業等実行委員会 実行委員会要綱・事業計画・予算等決定 進捗状況説明  
平成30年7月31日(火)13:30～県広域消防防災センター2階講堂
- エ 市町村消防団長会議 支援団員の協力要請、大会の概要説明  
平成30年8月10日(金)10:00～県広域消防防災センター1階会議室
- オ 支援職員合同説明会 日本消防協会から大会概要及び業務概要説明  
平成30年9月11日(火)13:00～県広域消防防災センター2階講堂
- カ 支援団員業務説明会 消防協会から大会概要及び個別業務説明  
平成30年9月22日(土)9:30～県広域消防防災センター屋内訓練棟

**(9)第26回全国消防操法大会の開催概要**

- ア 大会概要 平成30年10月19日(金)9:30～16:30 広域消防防災センター  
選手、関係者など約13,000人が来場し、全国の48消防団が、ポンプ車の部(23隊)、小型ポンプの部(25隊)で日頃の訓練成果を競いあった。

**本県代表消防団の成績**

- ・ポンプ車の部 砺波市消防団庄下分団 準優勝(2位)
- ・小型ポンプの部 砺波市消防団梅檀山分団 優良賞(10位)
- ・優秀選手(ポンプ車2番員) 松田慎治隊員

- イ 地域を守る 富山・消防防災展、消防団交流 富山・物産展の開催  
大会と同時に開催され、消防防災展22ブース、物産展(消防関係者11ブース、県内物産販売等18ブースで計29ブース)で消防防災機器や消防車等を展示・販売するとともに、県内の消防関係者からの出展販売や特産品の販売などで大いに賑わった。
- ウ 激励交流会 大会前日10月18日(木)17:30～18:45 テクノホール西館  
選手への激励と消防関係者の交流を目的に開催され、消防応援団も交え郷土芸能等で各県選手及び関係者をねぎらったもの



—消操法大会風景—



—激励交流会開会宣言—

**第5 指導教養事業**

協会が主催する研修会及び日本消防協会の各種研修会等への派遣を通して、消防団指導者の養成と消防職団員の資質の向上及び関係団体の組織の育成を目的に次の事業を実施する。

- (1) 消防団員指導員研修会の開催 11月18日(日)25日(日) 広域消防防災センター

消防団活動の中核となる消防団員で、団長が推薦する者(43名参加)を対象に開催し、最近の消防行政、安全管理、火災防御、施設体験などを内容とした研修会を実施した。

## (2) 消防団幹部特別研修参加（日本消防協会主催）

消防団の災害対応能力の向上と活性化を図るため、団長、副団長を対象として消防団を取り巻く諸問題について、見識を高め、消防団運営に反映させることにより地域住民の安心安全の向上に資するため、研修会に参加した。

- ・開催年月 平成31年1月15日(火)～18日(金)
- ・開催場所 日本消防会館、消防庁危機管理センター
- ・参加者 1名(南砺市消防団副団長) 各都道府県1名
- ・研修内容 課題別討議「大規模災害時における現場活動の問題点と団員の安全対策について」

## (3) 消防団幹部候補中央特別研修参加（日本消防協会主催）

<男性の部>

年齢40歳以下、団歴概ね3年以上、階級が分団長以下で将来の消防団幹部として囑望されるもののうち、消防団長の推薦を受けて、県協会長が選考

- ・開催年月 平成31年1月30日(水)～2月1日(金)
- ・開催場所 日本消防会館
- ・参加者 3名(富山市消防団、氷見市消防団、黒部市消防団) 各都道府県3名
- ・研修内容 グループ毎に課題別討議と討議結果の発表

<女性の部>

年齢49歳以下、団歴概ね1年以上、階級が分団長以下で将来の消防団幹部として囑望されるもののうち、消防団長の推薦を受けて、県協会長が選考

- ・開催年月 平成31年2月13日(水)～2月15日(金)
- ・開催場所 日本消防会館
- ・参加者 2名(射水市消防団) 各都道府県2名
- ・研修内容 グループ毎に課題別討議と討議結果の発表

## (4) 富山県消防団中堅幹部等研修会の開催 10月27日(土) 広域消防防災センター 参加者 120名(部長以上の幹部、女性消防団員)

講師 ①富山県カルデラ砂防博物館 主任学芸員 丹保 俊哉氏

演題「立山の厳しい自然の景観と災い」

②新川地域消防組合消防本部次長 黒部消防署長 能登 康広氏

演題「災害現場における安全管理」

## (5) 女性消防団員に対する助成

女性消防団員の加入促進を図るとともに、女性消防団員の資質の向上と女性消防団員同士の情報交換を推進するため、富山県女性消防団員連絡協議会の育成並びに女性消防組織の活性化を図った。

- ・富山県女性消防団員連絡協議会助成 200,000円
- ・全国女性消防団員活性化滋賀大会参加及び助成 11月9日(金)大津市 県立体育館  
大会概要 開会式 活動事例発表(5消防団)、防火防災活動劇(4消防団)、記念講演  
富山市消防団が防火防災活動劇「地域を守るファイアーウーマン地震Ⅲ(いざという時に役立つ

編)」を公表した。また、小矢部市消防団女性分団が会場内の展示ブースで活動紹介を行った。体育館での大会終了後大津プリンスホテルで情報交流会が開催された。

・参加助成 富山県参加者 94名 参加助成 5千円/人 助成総額 470,000円

(6) 県下消防団事務担当者会議の開催 平成 30年 6月 26日(火) 14:30～ 呉羽ハイツ

県下消防団担当消防職員 33名出席

・消防団員の研修、訓練、事業計画・予算、福祉共済事業など

(7) 富山県消防長会に対する助成 200,000円

消防長会との連携・協力により円滑な関係事業を実施するため助成を行った。

(8) 平成 30年度防災気象講演会の開催

防災意識の普及啓発事業の一環として県が実施する研修会に共催した。

・期 日 平成 30年 11月 15日(木)13:30～16:30

・場 所 ボルフアートとやま 2階 多目的ホール

・対 象 一般県民、自主防災組織リーダー、防災関係機関職員、県市町村消防職員  
約 200名参加

・講 師 ①東京管区气象台 気候変動・海洋情報調整官 田中 明夫氏

演題 富山県の気候変化～地球温暖化と雪の将来予測～

②公益社団法人中越防災安全推進機構 地域防災力センター長 諸橋 和行氏

演題 べつの角度から「雪問題」を考える

## 第 6 四季防災館の管理運営

自主防災組織など防災関係者の研修並びに県民の防災に関する知識の普及及び防災意識の高揚を図り、もって安全で安心な地域社会の形成に資する目的で設置された四季防災館の指定管理者として管理運営を行っている。

### (1) 来館者数

区 分	団体数	来館者数(人)			
		大人(男)	大人(女)	子供	計
H30 年度	600	16,788	11,680	11,647	40,115
H29 年度	557	11,705	10,239	12,196	34,140
H28 年度	581	10,631	9,891	12,209	32,731
H27 年度	556	10,699	8,681	10,959	30,339
H26 年度	615	10,298	9,757	11,170	31,225
H25 年度	800	11,280	11,888	12,261	35,429
H24 年度	844	15,086	14,863	12,639	42,588

### ※H30年度のイベント等実施状況

- ・GW イベント(4/28～5/6) 1つ以上の防災体験をされたご家族に防災グッズ(非常食セット)をプレゼント
- ・高齢者からのアンケート実施 (新規) 期間 4月 2日～6月 17日 220件
- ・第 13回越中富山ふるさとチャレンジ参加施設 (スタンプラリー台紙、のぼり旗設置 4/28～)
- ・8月 11日(土祝) ジュニア防災フェスティバル(夏季) 2,464人(29年度 2,094人)
- ・夏休みイベント お盆企画 8/12～17…防災グッズ(非常食セット)をプレゼント
- ・特別企画展「火山災害 富山の活火山「弥陀ヶ原」を知る」の開催 9月 1日～9月 30日

- ・企業や団体への体験呼びかけ 8月下旬から11月にかけてFMとやまを媒体にした企画(広告80回)
- ・冬季特別企画 クリスマス企画12月18日～24日、新年福引抽選会1月4日～31日  
期間中來場され、1つ以上の体験をされた家族(クリスマス)個人(正月福引)に記念品贈呈
- ・特別企画展「富山の活断層 いまからでも遅くない日頃の備え」1月29日～2月28日
- ・小中学生「防火ポスター作品展」(71点)1月29日～2月28日
- ・2月16日(土)ジュニア防災フェスティバル(冬季)1,809人(H29年度 2,870人、H28年度 1,388人)

## (2) 研修会等企画事業の実施状況

実施月日	研修会等名	参加者	実施内容
5月20日(日)	高齢者防災講座Ⅰ	31名	・高齢者を火災や災害から守る ・住宅用火災報知器の設置促進等 防火、防災意識の啓発 ・非常食品の作成、試食 ・災害体験学習
6月3日(日)	ふるさと災害講座	37名	・地震、水害への備え、避難方法の習得 ・避難所の開設 ・災害体験学習 ・備蓄倉庫の見学 ・非常食品の作成、試食
6月17日(日)	高齢者防災講座Ⅱ	56名	・高齢者が自分を守るための防災教育 ・住宅防火災害等体験学習 ・非常食の作成、試食
7月1日(日)	小学生と父母・祖父母の 防災講座	45名	・各種災害基礎知識習得 ・防災グッズ作り(新聞紙スリッパ) ・備蓄倉庫の見学 ・災害体験学習 ・非常食の作成、試食 ・記念撮影
7月26日(木)	ジュニア防災講座(1回目)	42名	・富山県の災害 ・自然災害から身を守る方法 ・災害体験学習 ・非常食の作成、試食
8月5日(日)	県内災害の教訓を学ぶ ツアー	20名	・県内の災害発生活場所見学 ・立山カルデラ砂防博物館 ・常願 寺川の巨大水制群と大転石見学 ・消防特殊車やはしご車試乗 ・災害体験学習
10月28日(日)	女性のための防災講座	36名	・火災や災害等から身を守るための知識習得 ・住宅防火について ・災害体験学習 ・備蓄倉庫の見学 ・非常食の作成、試食
11月11日(日)	県民防災講座	36名	・地震災害や水害等への備えと避難方法の習得 ・備蓄倉庫の見学 ・地震等災害体験学習 ・非常食試食
12月16日(日)	ジュニア防災講座(2回目)	22名	・地震発生のメカニズムや日本の地震現状 ・防災グッズ作り ・家具等転倒防止対策 ・防災体験 ・非常食の試食
1月20日(日)	高齢者防災講座Ⅰ(2回目)	38名	・災害から身を守るための知識と日頃の備え ・住宅火災 ・災害体験学習 ・非常食の作成、試食
随時	救急救命講座		・33回 549名受講

## (3) 施設・設備の維持管理

- ・雨漏りによる修繕(1階トイレ天井等)は、一応終了した。

## (4) 来館者からの苦情等

- ・苦情内容 閉館時刻(17時)前に、「間もなく閉館です。」と声掛けしたところ「まだ20分以上もあるのに追い出すのか」と不快を感じたとのメールを受けたもの
- ・今後の対応 苦情を申し出た方には陳謝・説明し一定の理解は得られたが、今後一層気を引き締め来場者目線で丁寧な対応に心がける。

## 第7 福利厚生事業

自らの危険を省みず消防活動に従事したことによる殉職者及び在職中の死亡者を悼み、弔慰救済並びに殉職者物故者慰霊祭を次のとおり実施する。

### (1) 消防職団員に対する弔慰救済事業の実施

- ・在職中に死亡した消防職団員に対しての死亡弔慰金(香花料)  
富山市消防団 2名 15,000円 南砺市消防団 2名 15,000円 小矢部消防署 2名 10,000円

立山町消防団 1名 7,000円 高岡市消防団 1名 5,000円 朝日町消防団 1名 5,000円  
 上市町消防団 1名 5,000円  
 富山市消防団 1名 7,000円 (功績黄花章授与)  
 射水市消防団 1名 7,000円 (功績黄花章授与)  
 高岡消防署 1名 7,000円 (功績黄花章授与)  
 黒部市消防団 1名 7,000円 (功績黄花章授与)  
 高岡市消防団 1名 7,000円 (功績黄花章授与)  
 魚津市消防団 1名 7,000円 (功績黄花章授与)  
 立山町消防団 1名 7,000円 (功績黄花章授与)

・在職中に死亡した役職員等に対する香花料等 … 理事の実父 1名、常任顧問 1名

(2) 全国消防殉職者慰霊祭への参加 (9月13日(木) ニッショーホール)

新合祀者全体 6柱 総数 5,757柱 富山県 新合祀者 1名 総数 69柱  
 富山県参列 遺族 2名 会長、事務局 2名

(3) 平成30年度富山県消防殉職者物故者慰霊祭の開催 (隔年実施)

平成30年11月22日(木) 県広域消防防災センター 2階講堂  
 殉職者 新合祀者 1名 総数 69柱 物故者 94柱 総数 163柱  
 ご遺族 14名のほか来賓、消防協会役員及び消防関係者の参列 78名

第8 防災センターの運営管理

防災センターの適切な維持管理と施設設備の効率的な活用を図る。

第9 その他事業

日本消防協会の火災共済、福祉共済、消防互助年金は、時には自らの危険を顧みず消火活動に従事しなければならない場合における万一の場合の消防職団員の生活の保障のための福祉制度である。加入促進事務、保険金の支払い事務を日本消防協会から委託を受けて実施した。

・日本消防協会福祉共済事業の加入状況

①福祉共済制度

加入団体 15消防団 2消防本部  
 加入者数 9,682名  
 掛金総額 29,046,000円  
 交付共済金 11,495,000円 (78件)

②婦人消防隊員福祉共済制度

加入団体 1消防隊  
 加入者数 20名  
 掛金総額 16,000円  
 交付共済金 支給実績なし

③消防互助年金共済制度

加入者数 271名

④全日本消防人火災共済制度

[B型]  
 加入団体 13消防団  
 加入者数 8,131名  
 掛金総額 7,150,500円  
 交付共済金 17,009円 (1件)

[C型]  
 加入団体 3消防団  
 加入者数 17名  
 掛金総額 122,100円  
 交付共済金 支給実績なし